

第 2 回 鹿屋市短期経済観測調査（かのや短観）結果概要

「第 2 回鹿屋市短期経済観測調査（かのや短観）」を実施し、結果をとりまとめましたのでお知らせします。

概 況	
業 況 DI	<p>○今期は▲8(良い<悪い)と、前期(▲15)より<u>やや改善</u>した。</p> <p>➢ 業種別では、農水産業とその他ではプラス。それ以外はマイナスで、特に建設業は▲41(悪い)と、前期(▲29)より更に悪化した。</p> <p>○来期は▲10(良い<悪い)と、<u>やや悪化</u>する見通し。</p> <p>➢ 業種別では、農水産業は改善し、建設業と製造業は悪化。特に建設業は▲53(悪い)と、更に厳しい見通し。</p>
売上・完工高 DI	<p>○今期は▲7(増加<減少)と、前期(▲17)より<u>改善</u>した。</p> <p>➢ 業種別では、農水産業は 14(増加)と、前期(▲29)より大きく改善した。</p> <p>○来期は▲3(減少)と、<u>2 期連続改善</u>する見込み。</p>
製(商)品販売単価 DI	<p>○今期は▲2(上昇<低下)と、前期(3)より<u>やや低下</u>し、マイナスに転じた。</p> <p>○来期は▲6(低下)と、更に低下する見通し。</p>
原材料仕入単価 DI	<p>○今期は 30(上昇>低下)と、前期(29)より<u>やや上昇</u>した。</p> <p>➢ 業種別では、卸売・小売業で製(商)品販売単価 DI が▲15(低下)に対し、原材料仕入単価 DI が 46(上昇)と、厳しい。</p> <p>➢ 仕入単価の上昇を販売単価に転嫁しにくい状況は前期と変わらず。</p> <p>○来期は 25(上昇>低下)と、<u>やや低下</u>する見通し。</p>
雇用人員 DI	<p>○今期は▲37(過剰<不足)と、<u>全ての業種でマイナス</u>となった。</p> <p>➢ 業種別では、建設業は▲47(不足)と、高い水準で横ばい。その他は▲33(不足)と、前期(▲41)より<u>やや回復</u>し、それ以外は悪化した。</p> <p>➢ 依然として人手不足感の解消は進んでいない。</p>
損 益 DI	<p>○今期は▲9(好転<悪化)と、前期(▲13)より<u>やや回復</u>した。</p> <p>➢ 業種別では、農水産業が 13(好転)と、前期(▲7)から大きく回復した。</p> <p>○来期は▲11(悪化)と、<u>やや悪化</u>する見通し。</p> <p>➢ 依然として厳しい状況が続く見通し。</p>

前期：平成 27 年 7～ 9 月期

今期：平成 27 年 10～12 月期

来期：平成 28 年 1～ 3 月期

※ 上記は、主な DI 値の概況です。詳細は「鹿屋市短期経済観測調査（かのや短観）結果」を御覧ください。

【調査概要】

1 調査対象： 市内事業所 174 先

（ 農水産業 42 先、建設業 20 先、製造業 62 先、卸売・小売業 20 先
その他(不動産業、運輸業、宿泊業、飲食業)30 先 ）

回答数：131 件 回答率：75.3%

2 調査時期： 平成 28 年 1 月

3 対象期間： 平成 27 年 10～12 月期実績(今期)、平成 28 年 1～3 月期見通し(来期)

4 調査方法： 郵送方式

5 集計方法： 回答数の構成比を求めた上で、「良い」の構成比から「悪い」の構成比を引いて「D I 値」として指標化しました。

例えば、景況感の「良い」が 10%、「悪い」が 50%の場合、D I 値は「▲40」となります。「D I」(Diffusion Index、ディフュージョン・インデックス)は、企業や業界の景況感などを数値化した指標で、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」(日銀短観)などで用いられています。

6 質問項目： 業況、生産高、売上・完工高、在庫、仕入単価、資金繰り、雇用人員、損益

鹿屋市 市長公室政策推進課

〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町 20 番 1 号

T E L : 0994-43-2111 F A X : 0994-42-2001

m a i l : seisaku@e-kanoya.net

第2回 鹿屋市短期経済観測調査（かのや短観）結果

(単位：%)

四半期別 状況 項目	平成27年7～9月 前期				平成27年10～12月 今期					平成28年1～3月 来期見通し			
	良い 増加	普通 同程度	悪い 減少	DI	良い 増加	普通 同程度	悪い 減少	DI	前回 調査時 今期 見通し	良い 増加	普通 同程度	悪い 減少	DI
	(A)	(B)	(C)	(A-C)	(A)	(B)	(C)	(A-C)		(A)	(B)	(C)	(A-C)
自社の業況(景況感)	16	53	31	▲15	18	55	27	↑▲8	▲13	16	58	26	↓▲10
農水産業	14	57	29	▲14	26	52	22	↑▲4	▲2	26	61	13	↑▲13
建設業	6	59	35	▲29	6	47	47	↓▲41	▲7	0	47	53	↓▲53
製造業	17	50	33	▲15	18	53	29	↑▲11	▲6	14	58	28	↓▲14
卸売・小売業	27	45	27	0	14	64	21	↓▲7	▲1	7	79	14	-▲7
その他	18	55	27	▲9	24	62	14	↑▲10	▲3	30	50	20	-▲10
生産高(製造業)	28	43	30	▲2	20	48	31	↓▲11	▲5	24	39	37	↓▲12
売上・完工高	24	35	41	▲17	27	39	34	↑▲7	▲15	24	48	27	↑▲3
農水産業	14	43	43	▲29	36	41	23	↑▲14	▲0	33	52	14	↑▲19
建設業	12	35	53	▲41	12	29	59	↓▲47	▲6	6	53	41	↑▲35
製造業	23	36	40	▲17	25	36	39	↑▲14	▲9	23	42	35	↑▲12
卸売・小売業	45	27	27	18	29	50	21	↓▲7	▲2	14	71	14	↓▲0
その他	29	33	38	▲10	33	48	19	↑▲14	▲2	40	40	20	↑▲20
製品・商品在庫 (適正水準比)	多い	妥当	少ない		多い	妥当	少ない						
農水産業	7	79	14	▲7	14	71	14	↑▲0	▲0				
建設業	8	58	33	▲25	0	64	36	↓▲36	▲0				
製造業	9	79	12	▲2	15	75	9	↑▲6	▲0				
卸売・小売業	36	64	0	36	21	79	0	↓▲21	▲0				
その他	0	82	18	▲18	14	79	7	↑▲7	▲0				
製(商)品販売単価	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下	
農水産業	12	78	9	3	16	66	18	↓▲2	▲5	11	71	18	↓▲6
建設業	23	69	8	15	30	60	10	↑▲20	▲3	21	58	21	↓▲0
製造業	7	80	13	▲7	6	59	35	↓▲29	▲2	6	65	29	↑▲24
卸売・小売業	4	84	11	▲7	7	80	13	↑▲5	▲2	4	84	12	↓▲8
その他	45	45	9	36	23	38	38	↓▲15	▲1	15	54	31	-▲15
その他	8	92	0	8	31	56	13	↑▲19	▲1	27	67	7	↑▲20
原材料仕入単価	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下	
農水産業	34	61	5	29	34	61	4	↑▲30	▲27	30	66	4	↓▲25
建設業	23	77	0	23	45	45	9	↑▲36	▲2	33	57	10	↓▲24
製造業	41	53	6	35	29	71	0	↓▲29	▲6	35	65	0	↑▲35
卸売・小売業	27	68	5	23	29	67	4	↑▲25	▲10	22	76	2	↓▲20
その他	45	55	0	45	46	54	0	↑▲46	▲2	46	54	0	-▲46
その他	50	36	14	36	31	63	6	↓▲25	▲7	27	60	13	↓▲13
資金繰り	楽	普通	苦しい		楽	普通	苦しい			楽	普通	苦しい	
農水産業	8	72	20	▲12	5	77	18	↓▲13	▲16	6	79	16	↑▲10
建設業	7	71	21	▲14	5	77	18	↑▲14	▲2	10	71	19	↑▲10
製造業	12	59	29	▲18	0	65	35	↓▲35	▲2	0	65	35	-▲35
卸売・小売業	7	76	17	▲11	2	85	13	↓▲11	▲9	2	87	11	↑▲9
その他	18	64	18	0	17	75	8	↑▲8	▲0	17	75	8	-▲8
その他	5	77	18	▲14	10	67	24	↓▲14	▲3	11	79	11	↑▲0
雇用人員	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足			過剰	適正	不足	
農水産業	5	55	40	▲34	4	55	41	↓▲37	▲42	9	50	40	↑▲31
建設業	7	64	29	▲21	0	68	32	↓▲32	▲3	5	67	29	↑▲24
製造業	0	53	47	▲47	6	41	53	-▲47	▲9	19	31	50	↑▲31
卸売・小売業	4	57	38	▲34	4	55	41	↓▲38	▲16	10	50	40	↑▲31
その他	18	45	36	▲18	8	46	46	↓▲38	▲3	8	38	54	↓▲46
その他	5	50	45	▲41	5	57	38	↑▲33	▲11	5	58	37	↑▲32
損益	好転	横ばい	悪化		好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化	
農水産業	17	53	30	▲13	18	54	28	↑▲9	▲14	15	60	25	↓▲11
建設業	14	64	21	▲7	30	52	17	↑▲13	▲1	23	59	18	↓▲5
製造業	6	47	47	▲41	6	53	41	↑▲35	▲6	6	53	41	-▲35
卸売・小売業	19	47	34	▲15	16	55	29	↑▲13	▲9	11	62	26	↓▲15
その他	36	55	9	27	23	54	23	↓▲0	▲2	17	67	17	-▲0
その他	14	62	24	▲10	19	52	29	-▲10	▲2	21	58	21	↑▲0

注) 四捨五入の関係上、D I 値 (A-C) は一致しない場合がある。